

NEWS RELEASE

株式会社 すららネット
2020年2月17日

すららネット NEC／日教販と提携し、AI を活用した ドリル教材「ピタドリ」を公立小中学校に提供 ～GIGA スクール構想の実現を推進～

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦）は、国が掲げる GIGA スクール構想*の実現に向けて NEC および日教販と提携し、すららネットが開発する、AI を活用した個別最適化ドリル教材「ピタドリ」を公立小中学校向けに提供することとなりました。



AI を活用した個別最適化ドリル教材「ピタドリ」 <https://surala.jp/pitadri/>

すららネットは、「教育に変革を、子どもたちに生きる力を。」を企業理念とし、アダプティブな対話式 ICT 教材「すらら」「ピタドリ」を、国内では 約 1,000 校の塾、学校等に提供しています。発達障がいや学習障がい、不登校、経済的困窮世帯を含む生徒に学習の機会を提供するなど日本の教育課題の解決を図ることで成長を続け代表的な EdTech スタートアップ企業として 2017 年に東証マザーズに上場しました。

AI を活用した個別最適化ドリル教材「ピタドリ」は小学校 1 年から高校 3 年までの国語、算数／数学、英語、また小学校 1 年から中学校 3 年までの理科、社会の学習を、一人一人の理解度に合わせて進めることができるアダプティブな e-learning 教材です。ドリル機能、テスト機能により、一人一人の習熟度に応じて学習内容の定着をワンストップで実現できる「すらら」の姉妹教材です。「ピタドリ」は主に公立の小中学校で活用されています。

NEWS RELEASE

Society 5.0 時代における ICT を活用した新しい学びを実現するため、国は GIGA スクール構想を掲げ、1人1台の学習者用端末と高速大容量の通信ネットワークの整備を一体的に推進しています。文部科学省では、今年度補正予算ならびに来年度予算において、この予算措置を講じており、全国の自治体には、PC や通信ネットワークといった ICT 環境の整備のみならず、ICT を活用した指導体制の構築やデジタル教材など、教育のデジタル化を総合的に進めていくことが求められています。

NEC は、GIGA スクール構想の実現に向けて、PC 等の学習者用端末と校内の通信ネットワークといった ICT 環境の整備を進めるとともに4月より提供開始する NEC 教育クラウド「Open Platform for Education」を通じてデジタル教材を提供することとなりました。一人一台整備される学習社用端末を有効に活用するため、AI を活用した個別最適化ドリル教材「ピタドリ」を提供するすららネットをはじめ、AI を活用した英会話アプリ「Terra Talk**」を提供するジョイズ株式会社、プログラミング教材「ロジカ式 for SCHOOL***」を提供する株式会社ロジカ・エデュケーションとも提携し、プラットフォームを通じてデジタル教材を配信します。ICT を活用した教育をまずは体験してもらうため、2020 年度に限り無償で提供します。

すららネットは、子どもたちが初等教育の土台となる主要科目について効率的・効果的に学習を進める目的で NEC および日教販と提携し、Open Platform for Education を通じて利用できる唯一のドリル式教材として「ピタドリ」を提供します。これにより、すららネットは NEC とともに GIGA スクール構想で掲げる「誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学び」を ICT を通じて支えていきます。

すららネットは今後も、コンテンツの拡充や新サービスの拡大を図り、多様化する教育業界をサポートするとともに、学習者に新しい学習体験を届け、「大人になっても役に立つ真の学力」と「努力をすれば結果が出るという自信」を提供していきます。

* GIGA=Global Innovation Gateway for All、児童生徒1人1台端末、および高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる構想。

https://www.mext.go.jp/a_menu/other/index_00001.htm

** 「Terra Talk」 <https://www.terratalk.rocks/>

***「ロジカ式 for SCHOOL」 https://www.logica.academy/pro_drill/index.php